

社内報 #55 (最終版) 新型コロナウイルス感染状況5月20日

2月28日から毎日報告してきました感染情報は4月13日からの休業体制に伴いHPでの掲載に変更しましたが、ここにきて感染の収束が見えてきましたので今日をもって終了といたします。今後は変化の都度、HPに社報で報告します。とはいっても世界ではまだ感染拡大が続いており、当社のグローバル活動は当分の間活動自粛が余儀なくされます。1日も早い完全終息を願うばかりです。

国内の発生状況

現在感染者数

3,718

(前日比 -271)

新規感染者数

30

(前日比 +2)

累計感染者数

16,365

死亡者数

763

(前日比 +11)

退院者数

11,884

(前日比 +320)

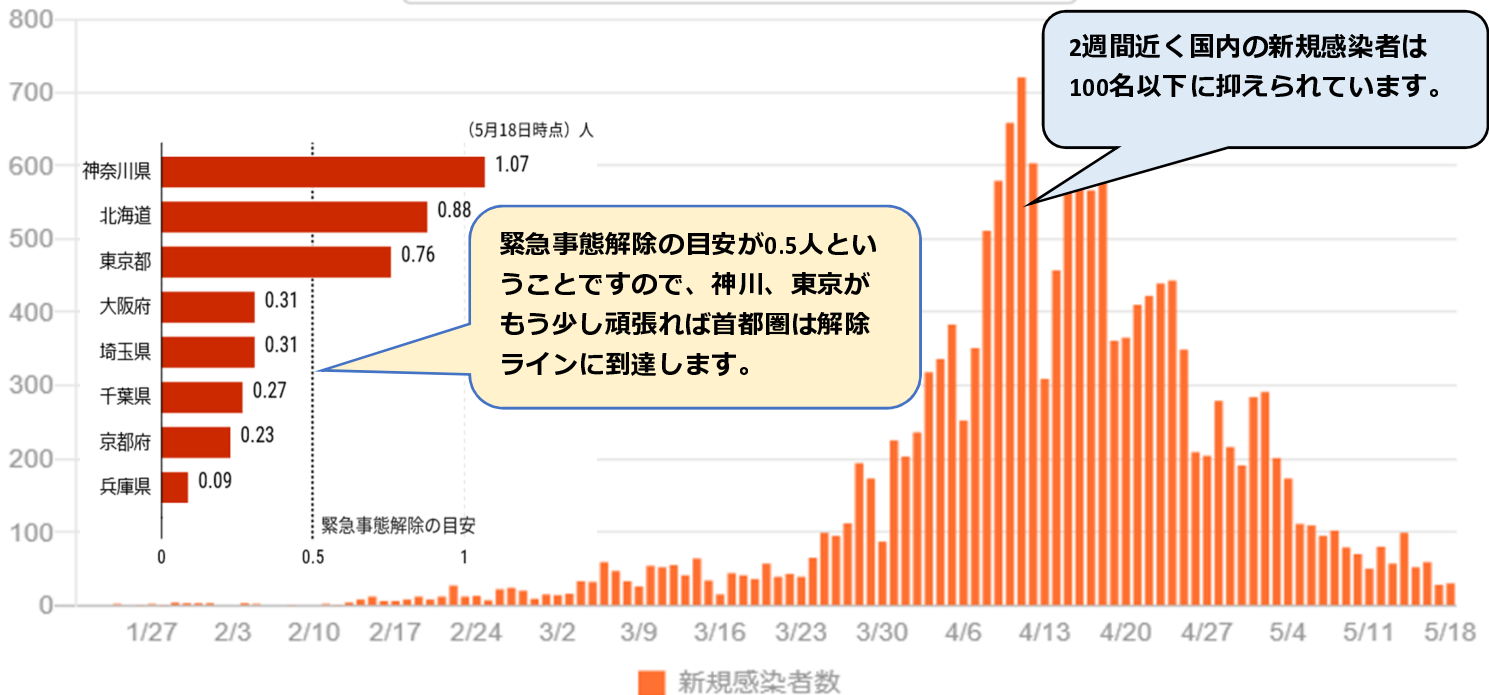
直近1週間の人口10万人あたりの感染者数

その他、横浜港に到着したクルーズ船：感染者数712 死亡者13

現在

新規

累計



これからの社会（政治、経済）でのキーワードはアフターコロナ（新型コロナ禍後）です。政治では米中の対立が激しくなり、世界のリーダーをどちらが取るかという覇権争いが激しくなります。WHOでの対立がそのいい例です。また経済でも米中対立は激しさを増してきており米国は中国への電子部品の禁輸処置に踏み切りました。次に来るのは関税の大幅引き上げ。中国も感染源の調査を求めた豪州に対して食肉の禁輸や食品の高関税処置を講じています。これらは遠い世界の話ではなく私たちの今日の仕事、明日の売上と直結しているのです。かといって、正義を通すことは必要です。正義が通らないなら売上減少も止む無しという強い姿勢と、我慢がこれから私たちには求められます。